



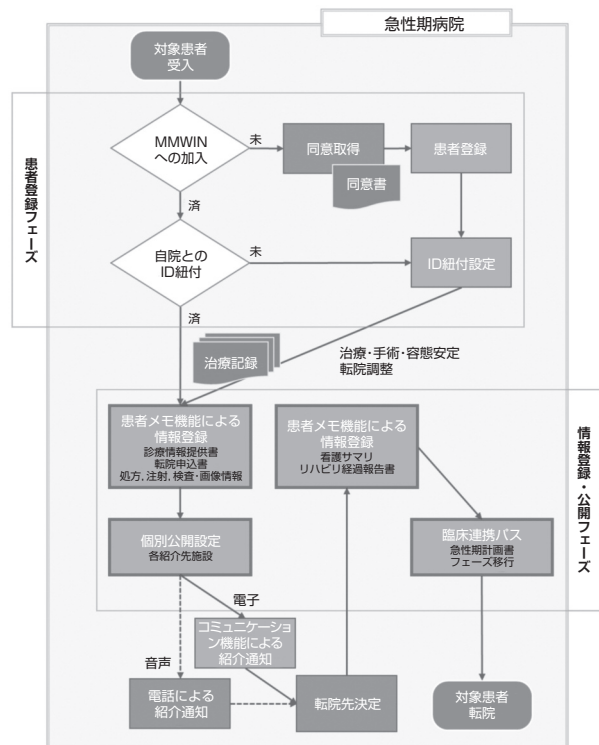
MMWIN[®]みんなのみやぎネット[®]

より効率的で、質の高い医療・介護サービス提供のために
Vol. 101

みやぎ脳卒中地域連携パス

2022年4月、宮城県循環器病対策推進計画が策定されました。当協議会は脳卒中地域連携パスワーキングメンバーのご指導を受け、同パスの展開範囲を生活期まで拡大するとともに、これまでのみやぎ脳卒中地域連携パスシステムで課題となっていた入力作業の業務負担が軽減できるよう、機能の改修をいたしました。また、それに伴い、急性期、回復期、生活期の各フェーズにおける運用の見直しを行いました。この変更により、急性期から回復期、回復期から生活期へと患者さんの個人情報により安全に連携でき、個人情報の漏洩リスクの大幅な低減に貢献いたします。当然ながら、対象となる患者さんのこれらのパス記録は、他科受診時や保険薬局、介護施設においても共有することができ、患者さんご自身の安心にもつながります。

急性期病院においてMMWINを介し、みやぎ脳卒中地域連携パスを利用し回復期病院へ転院照会するためのフローは右図のとおりです。全体として、対象患者をMMWINに登録するためのフェーズと転院照会に必要な情報を登録するフェーズの2つに分けることができます。今回のシステム改修では、後者の見直しを実施いたしました。転院照会にあたり、必要となる帳票は転院申込書の他、処方、注射、検体検査、画像情報、看護サマリ、リハビリ経過報告書、さらに急性期病院であれば急性期計画書が必要となります。これらが従来のバックアップデータとして、各施設の電子カルテから自動でアップロードをされていればさらに話は早いのですが、実際そのような施設は多くありません。そのため、足りない帳票データは「メモ機能」や「臨床連携パスシステム」を利用し補完することとなります。臨床連携パスシステムでは、急性期計画書を作成することができます。これらの帳票を作成する際、多くの入力項目を選択式に変更し、入力作業の負担軽減を実現しています。



既にいくつかの急性期病院では実運用が開始されています。2023年4月以降、関連医療機関、および介護施設に順次展開してまいります。

お問合せ先：

一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会

Miyagi Medical and Welfare Information Network (MMWIN)

【住所】仙台市青葉区一番町1-15-19 【WEB】<http://www.mmwin.or.jp>

【TEL】022-395-6312 【FAX】022-395-6313 【E-mail】office@mmwin.or.jp

『MMWIN』、『みんなのみやぎネット』は、一般社団法人みやぎ医療福祉情報ネットワーク協議会の登録商標です。

